

たかつき 市議会 だより 会

No. 288

12月定例会

Contents

12月定例会の概要	2
議案質疑	3
決算審査	4
議決結果、表決結果	5
一般質問	6
議会の日程等	8

紅梅薫る 春の足音



高槻城公園芸術文化劇場にて

2024.

12月

定例会
の
概要

令和6年12月定例会を12月3日から12月19日までの17日間の会期で開きました。今定例会では、令和6年10月27日執行の衆議院議員総選挙等への対応として約1億6,399万円を増額する令和6年度高槻市一般会計補正予算（第3号）の専決処分報告を承認しました。また、令和5年度一般・特別・企業会計に係る決算認定などをはじめ、約1億2,125万円を増額する令和6年度高槻市一般会計補正予算（第4号）や、高槻市道路占用料徴収条例等の一部改正などの条例案件などを審議し、議決しました。さらに、国の経済対策を

受けて、物価高騰などへの対応として、約46億1,208万円を増額する令和6年度高槻市一般会計補正予算（第5号）が追加提案され、議決しました。

このほか、議員提出議案として、持続可能な学校の実現を目指す意見書ほか1件の意見書を審議し、議決しました。

主な議案のあらまし

道路占用料等の
単価を見直し

受益者に適正な負担を求める観点から、高槻市道路占用料徴収条例、高槻市都市公園条例、高槻市準用河川占用料徴収条例の3つの条例において規定する占用料の単価について、近傍類の土地における最新の固定資産税評価額を用いて額の見直しを行う高槻市道路占用料徴収条例等の一部改

正についてを可決しました。

物価高騰対策
生活者や事業者を支援

物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を支援するため、住民税非課税世帯への給付金のほか、市内の保険医療機関及び保険薬局に対する支援金や第7弾プレミアム付商品券事業実施などに係る令和6年度高槻市一般会計補正予算（第5号）についてを可決しました。

人事案件

◎人権擁護委員候補者に

福井 茂樹さん（別所本町、71歳）

堀 加津子さん（城内町、59歳）

日下部百合子さん（松原町、73歳）

中谷 佳史さん（牧田町、61歳）

を推薦することについて、諮問のとおり答申しました。

◎選挙管理委員会委員に

福井 浩二さん（東和町、69歳）

森田 克行さん（庄所町、74歳）

奥田美智子さん（富田町1丁目、74歳）

高井伊知子さん（富田町5丁目、67歳）

を選出しました。

◎選挙管理委員会委員補充員に

津田 泰史さん（南松原町、69歳）

大西 道明さん（奥天神町1丁目、67歳）

能村 昌人さん（氷室町1丁目、69歳）

中村利久子さん（上本町、62歳）

を選出しました。

一般会計補正予算（第3号）の主な内容

- 衆議院議員総選挙等への対応（1億6,399万円）

一般会計補正予算（第4号）の主な内容

- グラウンド・ゴルフ場整備予定地既存建物等解体工事（債務負担行為）（6億4,000万円）
- J R 高槻駅北側エスカレーター設計（債務負担行為）（5,300万円）
- 小学校児童用端末更新（債務負担行為）（11億2,147万円）
- 人件費の減額（－4億5,871万円）

一般会計補正予算（第5号）の主な内容

- 住民税非課税世帯等給付金（16億4,008万円）
- 医療施設等物価高騰対策支援金（7,500万円）
- 第7弾プレミアム付商品券（20億7,662万円）

12月定例会で提案された各議案について、本会議や各常任委員会で審議を行いました。

ここでは、本会議や委員会での主な質疑の内容を掲載しています。



まちづくり

(仮称)地域共生ステーションの用地取得に係る予算組み替え理由等は

議員 (仮称) 地域共生ステーションの用地取得に係る予算を債務負担行為として土地開発公社の公共用地先行取得に組み替えることとなった理由と、当初予算での想定及び先行取得による効果を伺います。

アセットマネジメント推進室主幹 当初計画では、

令和6年度に市で直接買収する想定でしたが、補助金の活用について国等と協議する中で、令和7年度以降であれば国庫補助の対象となる見込みが出てきたため、令和6年度については土地開発公社において先行取得し、令和7年度に公社から

の買い戻しにより取得しようとするものです。

議員 全ての事業費を国庫補助金のみで賄うことはできないので、地方債の発行や公共施設等総合管理基金等の活用など、より適切な財源確保をしてほしい。

JR高槻駅北側

エスカレーター設計業務安全・安心の工夫を

議員 JR高槻駅北側エスカレーター設計業務について、調査・設計、及び工事の期間と、下りのみのエスカレーター整備とした根拠を伺います。

道路課長 調査・設計は令和6年度から令和7年度末まで、工事は令和8年度から令和9年度の2か年を予定しています。

また、利用実態調査で階段利用者のうち約9割が下り利用者であることを確認し、限られた空間の中で階段も必要であるため、下りエスカレーターの整備として予定しています。

議員 下りエスカレーターの最下段部分は構造上難しいため階段で残すとのこ

とですが、市民等が安全で安心して利用できるように、できる限り工夫しながら取り組んでほしい。

また、工事期間中はできるだけ階段を使えるようにしてほしい。



市民生活

**物価高への対応
市独自の支援事業を
選択した理由は**

議員 物価高への対応として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が追加交付されることを受け、実施する事業を本市が選択した理由について、お伺い



▲下りエスカレーター設置を検討中のJR高槻駅北側の階段

します。

総合戦略部長 国が示す地方公共団体が行う物価高対策を支援するための推奨事業メニューには、生活者支援、事業者支援として8つの分野が示されています。これらメニューも踏まえ、第7弾となるプレミアム付商品券の発行や、社会福祉施設、医療機関、保育施設、販売農家等へ支援金を給付することとしました。

議員 必要な支援を適切に受けられるように、市民や事業者に対し、丁寧かつ確実に情報を伝えてほしい。また、今までの経験を生かしながら、スムーズな支援につなげてほしい。



教育

**小学校児童用端末
修理費用補助の要望を**

議員 小学校児童用端末の故障率や予備機の数量の根拠、端末の故障時の対応について伺います。

教育政策推進官 端末の故障率は、令和3年2月から令和6年10月末までの累計で14.4%、耐用年数は

5年程度を見込んでおり、予備機の数量は更新から5年を経過する時点で、故障率の累積が15%を上回る想定があることから、補助金の上限となる児童数の15%分としています。

また、故障時の対応については、故障が発生した場合、故障内容によらず、子どもの学習活動に影響が出ることがないよう学校にある予備機と交換し、修理が必要なかの判断は、学校からの問合せを受け、委託先であるGIGAスクール運営支援センターが行います。

議員 過去の故障率を見ると、予備機だけでは足りず修理が発生することが予想される中、本事業は国が進める施策であり、必要な修理費用は国が持つべきと考えられるため、国に対し当該費用を補助するよう求めてほしい。



決算 審査

令和5年度一般・特別会計歳入歳出
決算並びに各企業会計決算等について
は、10月15日、16日、18日、21日の決
算審査特別委員会で審査を行いました。
ここでは、決算審査特別委員会での
主な質疑の内容を掲載しています。

教育

コミュニティ・スクール
令和5年度の実績は

議員 コミュニティ・ス
クールに関する令和5年度
の実績について伺います。

教育指導課長 令和5年
度には新たに第一中学校区、
第七中学校区、第十中学校
区の3つの中学校区で学校
運営協議会を設置し、協議
会を年3回開催しました。

中学校区に学校運営協議
会を設置することにより、
これまで本市が取り組んで
きた義務教育9年間の縦の
接続の強化と、横の連携と
して地域と連携・協働した
学校づくりの推進につな
がっていると考えています。

議員 コミュニティ・ス
クールが高槻全体にわたっ
て取り組まれて、高槻の子

どもたちが立派に育ってい
くことを期待しています。

農業

有害鳥獣による農作物の
被害状況や被害額は

議員 有害鳥獣による農
作物の被害状況や被害額に
ついて伺います。

街にぎわい部部長代理
被害が発生した農作物は稲、
豆類、果樹、野菜等で、被
害額については、販売目的
の農作物に限定して府が行
っている調査によると、令
和5年度が62万2000円、
令和4年度が63万9000
円、令和3年度が73万10
00円となっています。

議員 鹿やアライグマ等
の被害が増えている状況の
中で、農家に対する支援に
ついて、捕獲のための箱わ

な複数の設置や、防護柵の
材料費の2分の1の補助率
の固定等の対応をしてほし
い。また、新規農家の参入
や既存農家の農業継続のた
め、被害を軽減するための
予算化などの取り組みもし
てほしい。

まちづくり

(仮称)富田地区複合
施設等整備基本計画策定
住民の参加は

議員 基本計画策定にお
ける住民の参加、合意形成
の進め方について伺います。
アセットマネジメント推
進室主幹 住民、地域の団



▲基本計画策定に向け検討が進む富田地区

体等の代表者で構成し情報
共有や意見交換を行う場と
して設置した意見交換会を
1回、参加者を地域内で公
募して、地域住民の方々と
計画プロセスを共有しとも
に考える場として実施する
市民ワークショップを2回
実施しました。

防災

防災ワークショップ

市民防災協議会活動の
更なる充実への取り組みを

議員 市民防災協議会主
催の防災ワークショップの
開催における課題と確認し
た方針等を伺います。

危機管理室主幹 各地域
において各団体からのワー
クショップへの参加者の選
定に苦慮されるほか、開催
後の地区内での成果の周知
と継承、また、協議会は委
員6名で活動されており、
開催地区が増えれば、委員
の負担が増大することも課
題であると認識しています。

取り組みの成果を他の地
域へも広げるため、複数の
地域でワークショップを開
催できるよう、開催手法を
含めて検討されています。

議員 市内各地区で防災
ワークショップの速やかな
開催が必要です。当面、協
議会活動をサポートするノ
ウハウ等を有する団体を積
極的に活用し、協議会活動
の更なる充実に向けた取り
組みをしてほしい。

また、防災士等の外部人
材の活用、大学連携も含め
た取り組み、自治会や個人
単位でも避難計画を作成で
きるような体制づくりをし
てほしい。



▲市内各地区での開催が求められる防災ワークショップ

令和6年12月定例会の議決結果（全員賛成分）

- 令和5年度高槻市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計歳入歳出決算認定について（認定）
- 令和5年度高槻市財政健全化判断比率等の報告について（承認）
- 高槻市道路占用料徴収条例等中一部改正について（原案可決）
- 高槻市国民健康保険条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市立老人福祉センターの指定管理者の指定について（原案可決）
- 高槻市立療育センターの指定管理者の指定について（原案可決）
- 人権擁護委員候補者推薦の諮問について（答申）
- 持続可能な学校の実現を目指す意見書について（原案可決）
- 再審法改正に向けた速やかな議論を求める意見書について（原案可決）

令和6年12月定例会の議案に対する表決結果（意見の分かれたもの）

会派名	高槻市議会議員団 大阪維新の会	公明党議員団	議自民・無所 議員・無所属	市民連合議員団	高槻市議会議員団 日本共産党	無所 所属	結果
議員名	江沢 木山 鈴木 竹中 田村 山崎 吉田 とユリゆういち よゆうしう子	五内 高島 三宮 湯田 吉田 十内 島井 田峯 佳 嵐 佐 浪 泰 俊 代 章 城 志 枝 之 治 子 浩	岩金 中平 久小 遠森 吉吉 森 村 田 鍋 保 矢 本 尾 こうのきよし 明 裕 一 隆 之 子 之 也 司	久小 遠森 吉吉 保 矢 本 尾 隆 之 子 之 也 司	き出 中川 北岡 高木 よ町 村口 岡 木 たゆ れい 隆 浩 純 か い 一 浩 子 り 子	西村 りゆ み	結果
令和5年度高槻市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○ × × ○	認定
令和5年度高槻市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	× × × ○	認定
令和5年度高槻市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○ × × ○	認定
令和5年度高槻市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○ × × ○	認定
令和5年度高槻市財産区会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○ × ○ ○	認定
令和5年度高槻市下水道等事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○ × ○ ○	認定
令和5年度高槻市自動車運送事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○ × ○ ○	認定
令和5年度高槻市水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○ × ○ ○	認定
令和6年度高槻市一般会計補正予算（第3号）の専決処分報告について	○	○	○	○	○	○ × ○ ○	承認
令和6年度産精米（地元産）購入契約締結について	○	○	○	○	○	○ × ○ ○	原案可決
令和6年度高槻市一般会計補正予算（第4号）について	○	○	○	○	○	○ × ○ ○	原案可決
一般職の職員の給与に関する条例等中一部改正について	×	○	○	○	○	○ × ○ ○	原案可決
令和6年度高槻市一般会計補正予算（第5号）について	○	○	○	○	○	○ × ○ ○	原案可決
令和6年度高槻市下水道等事業会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○ × ○ ○	原案可決
令和6年度高槻市自動車運送事業会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○ × ○ ○	原案可決
令和6年度高槻市水道事業会計補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○ × ○ ○	原案可決

賛成は○、反対は×。議長（平田裕也議員）は表決に加わっていません。

一般質問

12月定例会で25人の議員が行った一般質問の要約を掲載しています。

詳細は3月中旬以降に、市議会ホームページ「会議録検索」で閲覧できます。

一般質問の記事は、質問した議員自身が作成しています。ご不明な点は、議員にお尋ねください。

▼西村ゆみ議員

学童保育の運営費



議員 学童保育室運営に係る物件費を茨木市と比べると35万円の差があります市の見解は。

答弁 本市と運営状況が異なるため単純な比較は適切でないと考えています。

議員 保護者が納得する形での開示をお願いします。

▼森本信之議員

学童保育の昼食対応



議員 公立学童の昼食提供に対する見解を伺います。

答弁 昼食提供できる事業者の確保、注文や受取、配布や昼食の費用負担・徴

収などの課題があります。

議員 北摂3市、中核市20市で実施しています。本市でも早期の導入を。

▼吉尾卓也議員

脱炭素社会に向けて



議員 これまでの市の取り組みについて伺います。

答弁 エコハウス補助金など再エネ機器等の普及促進に取り組んでいます。

議員 国の地球温暖化対策計画にある温室効果ガス46%の削減に向けて施策の整備を行ってください。

▼遠矢家永子議員

こども計画の策定



議員 こどもの意見反映の取組等、今後の審議は。

答弁 対話やアンケート、意見反映に係るフィードバックの取組、審議する附属機関は、今後検討します。

議員 審議会委員として、こども・若者や、子どもの権利の研究者の招集を。

▼吉田錦司議員

完全35人学級



議員 支援学級に在籍し

ている子どもは通常学級に含まれますか。

答弁 通常の学級編成に支援学級の児童生徒は含まれていません。

議員 とともに学び、ともに育つ、支援学級の子どもも含む完全35人学級実現を。

▼このきよし議員

特殊詐欺の周知啓発



議員 高槻市の特殊詐欺の発生状況を伺います。

答弁 還付金詐欺、架空請求等が多く、おおむね全国的傾向と類似しています。

議員 「もうええでしゅう」そう思われるくらいしっかりと警察と連携し、被害軽減のための周知啓発を。

▼金森雅樹議員

地域社会の在り方



議員 将来を見据えた地域社会に対する考え方は。

答弁 地域活動を支援し、魅力あるまちづくりに取り組んでいきます。

議員 令和のまちづくり構想を市総合計画等にうたうことが、輝かしいまちづくりにつながると考えます。

▼中村明子議員

こどもの意見聴取



議員 意見聴取の言葉選びやアプローチの仕方等は。

答弁 国や他の自治体の取組を参考に、こどもにとって意見表明しやすい環境づくりに努めていきます。

議員 こどもの意見や思いを、政策等に反映するとともにフィードバックを。

▼きよた純子議員

不登校へのケア



議員 不登校の子どもたちが求めているのは居場所の充実ではないですか。

答弁 安心して過ごせるよう、校内教育支援センターを全校に設置しています。

議員 不登校等支援員の全校配置と室内環境の充実を図る予算の検討を。

▼湯峯佳代子議員

法務局地図作成事業



議員 大規模災害からの円滑な復旧・復興に有用な14条地図作成事業について、今後の方向性を伺います。

答弁 法務局が主体的に取り組む法務局地図作成事業

業を有効活用し、14条地図作成に取り組むことが重要であると考えています。

▼高島佐浪枝議員

5歳児健診の実施へ



議員 こども家庭庁が実施を推進していますが市として導入に向けての見解は。

答弁 必要な支援につなげるために、関係機関と連携し本市にとって適切な健診手法やフォローアップ体制の整備について検討する必要がありますと考えています。

▼真鍋宗一郎議員

不登校対策



議員 これまでの不登校対策の取り組みと成果は。

答弁 校内教育支援センターの全校設置と不登校等支援員の増員で、教員と連携した学習支援や相談支援体制の充実を図っています。

議員 各学校の意見も踏まえ、早期の体制充実を。

▼笹内和志議員

健康寿命の延伸



議員 健幸ポイント事業の成果等を伺います。

答弁 体操の活動拠点が平成26年度148か所から令和5年度には、269か所に増加しており、本事業が、府内トップクラスの健康寿命に寄与していると考えます。

▼出町ゆかり議員
障がい者の支援



議員 自宅で生活している障がい者の緊急時の対応について伺います。

答弁 複数機関で補いながら本人の意思を尊重した適切な支援に努めています。
議員 安心して快適に暮らせるよう当事者の意見を聞いて居住の場の充実を。

▼高木りゅうた議員
いじめ重大事態対応



議員 長期欠席した生徒の保護者が求めるいじめ重大事態の第三者による調査が必要ではないですか。

答弁 プライバシーに関わるため答弁を控えます。
議員 当事者の苦しみに無自覚で冷たい態度だと思えます。調査を求めます。

▼山崎麻里子議員
ワーク・ライフ・バランスの推進に向けて



議員 今後の課題は。
答弁 固定的な性別役割分担意識の解消を図ることが課題と考えています。

議員 前段階の課題が多くなる中、卵子凍結は解決策の一つ。キャリアと家庭の両立に最大限サポートを。

▼北岡隆浩議員
統一教会信者が講師



議員 議長らと頑張ろうと拳を上げ選挙で協力した旧統一教会信者の方が市講座の講師でした。問題では。

答弁 講座の目的に合わせ講師を依頼しています。
議員 高槻市役所は旧統一教会と深い関係と言われ、ても仕方がないと思います。

▼五十嵐秀城議員
マイナ保険証



議員 これまでの広報・周知について伺います。

答弁 登録や利用方法と併せ、健康保険証廃止後も全ての被保険者がマイナ保険証または資格確認書を所

持し、必要な保険診療を受けることができる制度であることを周知してきました。

▼小森慎之議員
児童施設等の給食



議員 農薬等の使用量が抑えられた「大阪エコ農産物」の給食での使用状況は。

答弁 学校給食で使用しており、公立の就学前児童施設では使用していません。
議員 公立の就学前児童施設でも「大阪エコ農産物」を使用してほしい。

▼木山ユウ子議員
包摂とにぎわい



議員 地域共生ステーションの導入機能の関係は。
答弁 各機能がつながり合うイメージで、インクルーシブかつ、にぎわいある施設を目指しています。

議員 いい意味での「緩さ」を体験できる、とがった取り組みも期待します。

▼江沢よし議員
ケアリーパー支援



議員 ケアリーパーに関する課題認識を伺います。

答弁 相談できる大人が周りに少なく、孤立するケースがあるなど、様々な課題があると認識しています。
議員 庁内関係各課・諸団体等と連携の上、体制の強化に努めてほしい。

▼鈴木りづいち議員
避難所外避難対応は



議員 避難所外の在宅・車中泊避難に対する認識は。
答弁 国が「避難所支援」から「避難者支援」へ考え方を転換したことから国の動向を注視し適切に対応します。また、避難所外避難者の把握は、府の検討会に参加し検討を進めています。

▼吉田宣浩議員
子どもたちの成長へ
教員の働く環境整備を



議員 教員業務支援員の配置等、共に子どもを育む学校環境づくりが大切です。教育長の決意は。

答弁 教員の働く環境整備はより良い教育の実現につながります。教育の更なる充実に全力を尽くします。

▼中村れい子議員
義務教育学校見直し



議員 全学校で義務教育学校を目指すことについて児童生徒・関係者に説明は。
答弁 市民に広く意見を聞く機会は今後検討します。

議員 通学路の安全確保ができていない状況で進めるのは問題であり、計画は見直すべきです。

▼岩 為俊議員
今後の水道事業



議員 高槻の水道水の7割は、大阪府営水道を引き継いだ大阪広域水道企業団から受水し、市民に供給していますが、どのような見通しを持っていますか。
答弁 将来にわたる安定給水を維持できるよう、市営水道を堅持していきます。



議 会 日 誌

令和6年

- 10月15日 決算審査特別委員会
16日 決算審査特別委員会
18日 決算審査特別委員会
21日 決算審査特別委員会
11月14日 議会だより編集委員会
25日 議会だより編集委員会
28日 議会運営委員会
12月 3日 本会議第1日
5日 本会議第2日
議会だより編集委員会
9日 文教にぎわい委員会
福祉企業委員会
10日 市民都市委員会
総務消防委員会
13日 議会運営委員会
18日 本会議第3日
19日 本会議第4日
議会運営委員会
20日 議会だより編集委員会

令和7年

- 1月15日 議会運営委員会
16日 議会だより編集委員会

議会の日程

Information

- 2月 3日(月) 10時 地方分権推進特別委員会
4日(火) 14時 市街地整備促進特別委員会
21日(金) 10時 議会運営委員会
26日(水) 10時 本会議
(施政方針説明、提案理由説明)
3月 5日(水) 10時 本会議(代表質問)
6日(木) 10時 本会議(質疑)
7日(金) 10時 本会議(質疑)
11日(火) 10時 福祉企業委員会
12日(水) 10時 市民都市委員会
13日(木) 10時 文教にぎわい委員会
14日(金) 10時 総務消防委員会
19日(水) 10時 議会運営委員会
24日(月) 10時 本会議(採決、一般質問)
25日(火) 10時 本会議(一般質問)

日程は変更される場合がありますので、
傍聴の際には議会事務局までお問い合わせ
ください。(TEL 072-674-7213)

本議会や委員会を傍聴してみませんか？

皆さんの生活に関連した議案について議論を行う市議会の活動に触れていただける良い機会となります。ぜひ、お気軽に傍聴にお越しください。

傍聴の受付は、原則、会議開始1時間前から行っています。傍聴手続き完了後、入退出は会議中でも自由にできます。(議会の日程は上記のとおりで、閉会時間は日程により異なります)

傍聴の詳細な方法等については、市議会のホームページをご覧ください。議会事務局までお問い合わせください。(TEL 072-674-7213)



▲傍聴の方法

手話通訳による傍聴を
希望される場合は、7日
前までに申し込みを願
います。



本会議は
ライブ配信でも
視聴できるよ！
ぜひ活用してね。



▲ライブ配信

雑記帳

近年、頻発化している災害に気候変動、不安定な社会情勢。当たり前だと思いがちですが、日常は尊く、誰かの汗と努力で守られています。せわしない日々を追われても、感謝と思いやりを忘れないでいたいものです。

立春を迎えると同時に少しだけ深呼吸をして、my purpose(=存在意義)について考えてみませんか。自身のやるべきことに目を向けて、それぞれの歩幅で力を合わせて、きっと明るい高槻の未来に続く道を歩いていきましょう。

本欄は編集委員(議員)が交代で書いています。